

	<p>Never Give Up Act on my own Change myself Knowledge is money</p>	<p>Ne o 名寄高校 2 期生 (通算 7 9 期生) 2 6 号 (進路特別号) 令和 6 年 1 月 2 7 日 進路担当: 佐川 大樹</p>
---	---	--

☆共通テスト基礎知識②

③ 国語について

今年から新課程入試となり、90 分間で 5 題 (論理的文章, 文学的文章, 実用的文章, 古文, 漢文) を解きます。これまでは評論文 (論理的文章), 小説 (文学的文章), 古文, 漢文の 4 題で各 50 点満点でしたが, 今年から (つまり皆さんのときも), 現代文 (論理的文章, 文学的文章, 実用的文章) 110 点, 古文・漢文 90 点満点と中途半端な配点になりました。

一部の国公立 (はこだて未来大や千歳科学技術大) や私大の多くは, 現代文のみを範囲としているところがあります。この場合, 90 分かけて現代文だけを解いても構わないこととなります。つまり, 通常の倍の時間をかけて現代文の問題だけを解いてもよいということです。何だか不公平な気もしなくはないですが, 制度上ありなのです。ただし, 古文や漢文は 0 点の扱いになりますから, 古文や漢文も範囲としているところを志望校として考えるのであれば, 普通に 5 題全部を解かなければなりません。

④ 外国語について

英語以外の科目はありますが, 英語で受験することを前提に話をします。以前は, 筆記 200 点満点, リスニング 50 点満点でしたが, 現在はリーディング 100 点満点, リスニング 100 点満点です。ただし, 大学によって傾斜をかけリーディングとリスニングの比率を今までと同じ 4 : 1 にするところもありますから, 志望校の募集要項をよく確認しなければなりません。

また, リスニングの試験時間は 17:20~18:20 の 60 分となっていますが, 最初の 30 分は IC プレイヤーの動作確認, 音量調節のための時間なので, 正味の解答時間は 30 分です。リーディングだけの受験でも可能といえば可能なのですが, 両方受験するのが無難です (大学入試センターからも「双方を解答してください」とあります)。



⑤ 2日目の時間割

教科・グループ	科目	時間	満点
理科	「物理基礎/化学基礎 /生物基礎/地学基礎」	2科目受験 9:30~11:40	各100点
	「物理」「化学」 「生物」「地学」	1科目受験 10:40~11:40	
数学①	「数学Ⅰ，数学A」 「数学Ⅰ」	13:00~14:10	100点
数学②	「数学Ⅱ，数学B，数学C」 「数学Ⅱ」	15:00~16:10	100点
情報	「情報Ⅰ」	17:00~18:00	100点

⑥ 理科について

まず理科の出願パターンは次の4通りあります（「～基礎」とついているものは「基礎科目」、そうでないものは「専門科目」と呼ぶことにします）。

- (A) 基礎科目を1つ受ける（4つの出題範囲から2つ解答する）
- (B) 専門科目から1科目受ける
- (C) 基礎科目を1つと，専門科目から1科目受ける

（例えば，「物理基礎/化学基礎」と「化学」で受験してもOK）

- (D) 専門科目から2科目受ける

(A)は主に文系の国公立希望の生徒がこのパターンに該当します。1つの出題範囲は50点満点で2つで100点満点となります。時間配分については自由です。

(C)については，地歴公民で不可とされていた「同一名称を含む科目の組合せ」は上の例の通り可能ですが，大学によってはこれを認めないところがあります（山形大，茨城大など）

(D)については，基本的に理系の受験パターンになります。ただし，文系学部で基礎科目の受験（つまり(A)のパターン）を指定している大学があります（北大など）。本来ならば基礎科目を受けなければならないのに，専門科目を2科目受けてしまったために基礎科目が受けられない場合があります。そういうときは，「基礎を付していない2科目（専門2科目）を受けていても基礎2科目とみなす」とか「専門1科目受験でも基礎2科目とみなす」という大学もあります。このような救済措置のことを「**みなし措置**」といいます。